

様式第4（第12条、第14条関係）

騒音発生施設設置（使用）届出書

年 月 日

碧南市長 殿

届出者 住 所
郵便番号
氏 名
(名称及び代表者氏名)

第7条第2項
第8条第2項
県民の生活環境の保全等に関する条例 の規定により、騒音発生施設
の設置（使用）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			※ 整理番号		
工場又は事業場の所在地			※ 受理年月日	年 月 日	
工場又は事業場の事業内容			※ 施設番号		
常時使用する従業員数 (人)			※ 審査結果		
騒音の防止の方法	別紙のとおり。		※ 備 考		
騒音発生施設の種類の種類	型 式	公 称 能 力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)

- 備考
- 1 騒音発生施設の種類の欄には、別表第4に掲げる項番号及び記号並びに名称を記載すること。
 - 2 騒音の防止の方法の欄の別紙の記載については、消音器の設置等騒音の防止に関する措置の概要を明らかにすること。
 - 3 連絡責任者の所属、氏名及び電話番号を記載した書類を添付すること。
 - 4 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 6 氏名（法人にあっては、その代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができる。

別紙

騒音の処理方法概要書

発生源である施設等					
A 発生源での騒音レベル		m デシベル	m デシベル	m デシベル	m デシベル
騒音対策による減衰値	B 音源対策による減衰	デシベル	デシベル	デシベル	デシベル
	C 距離減衰	m デシベル	m デシベル	m デシベル	m デシベル
	D 建屋による減衰	デシベル	デシベル	デシベル	デシベル
	E 防音壁等による減衰	デシベル	デシベル	デシベル	デシベル
	F 減衰値合計 B+C+D+E	デシベル	デシベル	デシベル	デシベル
敷地境界線での騒音レベル予測 A-F		デシベル	デシベル	デシベル	デシベル
防音対策の具体的内容					
施設の使用時間		時分～時分	時分～時分	時分～時分	時分～時分
当該事業所に適用される規制基準値		【午前8時から午後7時まで】 デシベル	【午前6時から午前8時まで及び午後7時から午後10時まで】 デシベル	【午後10時から午前6時まで】 デシベル	
区域の区分		第 種区域			

施設等の位置及びその位置から敷地境界線までの距離を示した図面